

分校のある風景

霜里学校便り

下里地区のみなさま：日頃よりNPO法人霜里学校の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。“分校のある風景”霜里学校便りはNPOの日々の活動をレポートいたします。インターネットでも活動を随時掲載中です。「霜里学校」で検索してください。

区民交流デイキャンプを開催

8/17(土)分校の校庭を利用して、下小川一区のみなさんがデイキャンプを開催しました。

幅広い世代の方々が参加してくださり区民の皆さんの絆もより深まった様子でした。

霜里学校では、計画段階からコーディネーターとして協力させてもらい、皆さんの笑顔の場が提供できたことをとても嬉しく思っております。

食事はカレーを羽釜で作ったのですが、野菜やお米の提供にご協力頂いた霜里農場さんにも改めて感謝申し上げます。

こんなかたちで多く人の思い出が生まれる場所の提供にこれからも取り組んでいきます。



新たな踏み出し

霜里学校も設立から10余年が経ち、新しいフェーズに進んでいます。HPをリニューアルし、日々の管理業務をSNSで発信することで活動の可視化を進め、より多くの人に活動への賛同をいただくとともにその実りを下里地区へと還元していきたいと考えています。分校に子どもたちの声を、下里の魅力をもっと多くの人に知ってもらいたいです！

理事就任のご挨拶

皆様こんにちは。

この度、霜里学校の理事として就任いたしました、小熊健一と申します。

私は下里分校の目と鼻の先下里二区で生まれ育ち、高校を出た後、東京で暮らし結婚をした、いわゆる"Uターン組"の人間です。一昨年に金子宗郎さんからご縁をいただき下里分校の管理人としてNPOの活動に関わらせていただいております。その中で、なんとかこの下里分校を残していきたいと奮闘している霜里学校関係者の姿に"自分には何が出来るか?この先を担っていくのは自分達世代ではないか?"と自問する日々が続く中、"ぜひ地元の卒業生に理事を務めて欲しい"という言葉をいただき、理事の職に就かせていただく決心がつかしました。

今や町内外から多くの方々が下里分校、分校カフェモザートを訪れてくださるようになりました。だからこそ、今もう一度下里地区の皆さまに親しまれ、身近な"分校"をキーワードに頑張らせていただきます。

どうぞ今後ともよろしくお願い致します!



◀ 小熊理事が始めたInstagram

「bunkoukanrinin (分校管理人)」



発行日2024/10/1

NPO法人霜里学校 小川町下里824番地

TEL:72-0429